

# 川越町の統一的な基準による財務書類（令和3年度 一般会計等）概要

## ① 貸借対照表(バランスシート)

貸借対照表は会計年度末時点において町の資産と、その資産をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを一目で分かるようにしたものです。左側に資産を表示し、右側に負債及び資産と負債の差額である純資産を表示しています。

資産の部（これまで積み上げてきた資産）		負債の部（将来世代が負担する金額）			
1 固定 資産	(1) 事業用資産 庁舎、学校、保育所、体育館、 公営住宅、地区集会所など	154億114万円	1 固定 負債	(1) 地方債	2億3,793万円
	(2) インフラ資産 道路、公園、橋梁、上下水道など	86億6,016万円		(2) 退職手当引当金	3億7,731万円
	(3) 物品、ソフトウェアなど	6億8,370万円		(3) その他の固定負債	1億8,124万円
	(4) 投資その他の資産	156億8,183万円	2 流動 負債	(1) 賞与等引当金	7,550万円
2 流動 資産	(1) 現金預金	4億8,125万円	(2) その他の流動負債	2億3,819万円	
	(2) 基金、未収金など	118億4,119万円	負債合計	11億1,017万円	
資産合計		527億4,928万円	純資産の部（現在までの世代が負担した金額）		
			純資産合計		516億3,911万円
			負債及び純資産合計		527億4,928万円

## ④ 資金収支計算書

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて区分して表示することで、町がどのような活動に資金を必要としているかを表示しています。

前年度末資金残高（繰越金）	3億3,133万円
本年度資金収支額	1億265万円
1 業務活動収支 税金、国県等補助金、人件費など	11億6,338万円
2 投資活動収支 公共施設等整備費支出、国県等補助金など	△8億8,835万円
3 財務活動収支 地方債等発行、償還など	△1億7,238万円
本年度末歳計外現金残高（預り金）	4,726万円
本年度末現金預金残高	4億8,125万円

## ③ 純資産変動計算書

町の純資産（資産から負債を引いた残り）が年度内にどのように増減したかを明らかにするものです。総額としての純資産の変動に加え、それがどのような財源や要因で増減したかの情報を表示しています。

前年度末純資産残高	515億7,840万円
本年度変動高	6,071万円
△純行政コスト	△65億6,240万円
財源 (町税、地方交付税、 国・県補助金)	66億2,316万円
資産形成への充当	0
その他	9,995万円
本年度末純資産残高	516億3,911万円

## 町の資産と負債の状況

① 住民1人当たりの資産と負債残高（令和4年3月31日現在人口 15,492人）

資産 = 340万円 負債 = 7万円

② 純資産比率（今までの世代で負担済分）…… 97.9%

社会資本に対する、現在までの世代がすでに負担している割合（社会資本形成の世代間比率）【純資産／総資産】

③ 資産老朽化比率（資産の老朽割合）……… 62.9%

償却資産の耐用年数に対して、取得からどの程度経過しているか把握する割合【減価償却累計額／取得価額】

※ 令和3年度末現在：償却資産取得価額等： 477億9,554万円 減価償却累計額： 300億8,174万円

④ 負債比率（純資産に対する負債の割合）……… 2.1%

この比率が低いほど財政状況が健全であることを示します。

## 町の令和3年度財政運営の総括

① 業務活動収支 11億6,338万円（毎年度継続的に収入、支出される性質のもの）

② 投資活動収支 △8億8,835万円（基金積立、資産形成）

③ 財務活動収支 2,762万円（将来世代の負担の軽減）

①～③の合計である令和3年度の資金収支は 1億265万円

前年度資金残高との合計は 4億8,125万円

## ② 行政コスト計算書

町の経常的な活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。従来の官庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。経常費用合計から経常収益合計を差引いたものが当該年度の純経常行政コストとなります。

経常費用	68億5,679万円
人件費 人件費、退職手当引当金繰入など	14億6,146万円
物件費等 物件費、減価償却費、維持補修費など	27億2,093万円
その他の業務費用 支払利息など	4,604万円
移転費用 補助金等、社会保障給付、他会計への支出など	26億2,836万円
経常収益	2億9,544万円
純経常行政コスト (経常費用－経常収益)	65億6,135万円
臨時損失 災害復旧費など	171万円
臨時利益 資産売却益など	67万円
純行政コスト (純経常行政コスト+臨時損失－臨時利益)	65億6,240万円

## ● 4つの財務書類の公表について

町民の皆さんに町の財政状況をよりよく理解していただくため、国が推奨している「新地方公会計制度」に基づいて、4つの財務書類を作成しました。

## ● 財務書類作成に当たって（効果）

今回の財務4表は、平成26年4月に総務省から報告された今後の地方公会計の推進に関する研究会報告書の「統一的な基準」により作成しています。この「統一的な基準」の特徴は全ての固定資産を対象に公正価格を評価することにあります。そのため、土地及び建物の固定資産台帳を整理したことから財産管理の適正化が図られました。

## 貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

自治体名:川越町

会計:一般会計等

(単位:千円)

科目名	金額	科目名	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
固定資産	40,426,841	固定負債	796,481
有形固定資産	24,574,585	地方債	237,930
事業用資産	15,401,141	長期未払金	-
土地	6,130,812	退職手当引当金	377,314
立木竹	-	損失補償等引当金	-
建物	19,881,146	その他	181,237
建物減価償却累計額	-11,060,925	流動負債	313,692
工作物	1,196,068	1年内償還予定地方債	48,734
工作物減価償却累計額	-820,759	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	75,504
航空機	-	預り金	47,260
航空機減価償却累計額	-	その他	142,194
その他	-	負債合計	1,110,174
その他減価償却累計額	-	<b>【純資産の部】</b>	
建設仮勘定	74,800	固定資産等形成分	52,242,408
インフラ資産	8,660,162	余剰分(不足分)	-603,300
土地	653,848		
建物	513,646		
建物減価償却累計額	-369,147		
工作物	24,781,342		
工作物減価償却累計額	-16,920,848		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	1,322		
物品	1,423,343		
物品減価償却累計額	-910,061		
無形固定資産	170,423		
ソフトウェア	170,423		
その他	0		
投資その他の資産	15,681,833		
投資及び出資金	204,749		
有価証券	-		
出資金	204,749		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	85,101		
長期貸付金	-		
基金	15,032,936		
減債基金	-		
その他	15,032,936		
その他	362,557		
徴収不能引当金	-3,510		
流動資産	12,322,441		
現金預金	481,248		
未収金	25,632		
短期貸付金	-		
基金	11,815,567		
財政調整基金	8,684,930		
減債基金	3,130,637		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-6		
資産合計	52,749,282	純資産合計	51,639,108
		負債及び純資産合計	52,749,282

## 行政コスト計算書

自 令和3年4月1日  
至 令和4年3月31日自治体名: 川越町  
会計: 一般会計等

(単位: 千円)

科目名	金額
経常費用	6,856,795
業務費用	4,228,430
人件費	1,461,458
職員給与費	1,163,336
賞与等引当金繰入額	75,504
退職手当引当金繰入額	10,542
その他	212,075
物件費等	2,720,928
物件費	1,404,801
維持補修費	120,055
減価償却費	1,196,072
その他	-
その他の業務費用	46,044
支払利息	1,795
徴収不能引当金繰入額	1,019
その他	43,230
移転費用	2,628,365
補助金等	608,160
社会保障給付	1,115,657
他会計への繰出金	902,772
その他	1,775
経常収益	295,442
使用料及び手数料	34,375
その他	261,067
純経常行政コスト	6,561,353
臨時損失	1,714
災害復旧事業費	-
資産除売却損	1,714
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	667
資産売却益	667
その他	-
純行政コスト	6,562,399

## 純資産変動計算書

自 令和3年4月1日  
至 令和4年3月31日自治体名:川越町  
会計:一般会計等

(単位:千円)

科目名	合計	固定資産等形成分	余剰分(不足分)	
前年度末純資産残高	51,578,402	52,350,035	-771,633	
純行政コスト(△)	-6,562,399		-6,562,399	
財源	6,623,159		6,623,159	
税金等	5,102,710		5,102,710	
国県等補助金	1,520,449		1,520,449	
本年度差額	60,760		60,760	
固定資産等の変動(内部変動)		-107,573	107,573	
有形固定資産等の増加		729,242	-729,242	
有形固定資産等の減少		-1,196,072	1,196,072	
貸付金・基金等の増加		979,413	-979,413	
貸付金・基金等の減少		-620,157	620,157	
資産評価差額	-	-	-	
無償所管換等	-	-	-	
その他	-54	-54	-	
本年度純資産変動額	60,706	-107,627	168,333	
本年度末純資産残高	51,639,108	52,242,408	-603,300	

## 資金収支計算書

自 令和3年4月1日  
至 令和4年3月31日自治体名: 川越町  
会計: 一般会計等

(単位: 千円)

科目名	金額
<b>【業務活動収支】</b>	
業務支出	5,656,064
業務費用支出	3,027,699
人件費支出	1,457,818
物件費等支出	1,524,856
支払利息支出	1,795
その他の支出	43,230
移転費用支出	2,628,365
補助金等支出	608,160
社会保障給付支出	1,115,657
他会計への繰出支出	902,772
その他の支出	1,775
業務収入	6,819,448
税収等収入	5,101,328
国県等補助金収入	1,422,430
使用料及び手数料収入	34,430
その他の収入	261,261
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	1,163,384
<b>【投資活動収支】</b>	
投資活動支出	1,607,196
公共施設等整備費支出	729,242
基金積立金支出	871,784
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	6,170
その他の支出	-
投資活動収入	718,844
国県等補助金収入	98,019
基金取崩収入	613,987
貸付金元金回収収入	6,170
資産売却収入	667
その他の収入	-
投資活動収支	-888,353
<b>【財務活動収支】</b>	
財務活動支出	172,378
地方債償還支出	48,274
その他の支出	124,104
財務活動収入	-
地方債発行収入	-
その他の収入	-
財務活動収支	-172,378
本年度資金収支額	102,653
前年度末資金残高	331,334
本年度末資金残高	433,987
前年度末歳計外現金残高	50,171
本年度歳計外現金増減額	-2,911
本年度末歳計外現金残高	47,260
本年度末現金預金残高	481,248